

令和6年11月6日

関係各位様

苫小牧労働基準協会

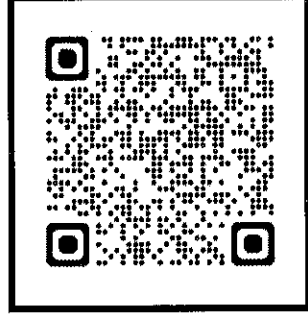
令和6年10月末現在苫小牧署管内業種別災害発生状況

日頃より苫小牧労働基準協会の運営にご協力頂き感謝申し上げます。
さて、苫小牧労働基準監督署管内の10月末現在の災害状況を送信致しますので

安全活動の参考にして下さい。

尚、この資料は北海道労働局ホームページより抜粋しております。

下記QRコードから労働災害発生状況にリンクします。



令和6年 業種別労働災害発生状況

(令和6年10月末現在)

苫小牧労働基準監督署

業種別	区分	令和6年			令和5年			対前年		業種割合		
		死亡	休業 4日 以上	合計	転倒 災害	死亡	休業 4日 以上	合計	転倒 災害		増 減 数	増 減 率
全産業合計		(1) 1	(19) 456	(20) 457	128	(1) 3	(17) 480	(18) 483	100	-26	-5.4	100.0
除く鉱業計		(1) 1	(19) 456	(20) 457	128	(1) 3	(17) 480	(18) 483	100	-26	-5.4	100.0
製造業			(3) 80	(3) 80	19		(1) 86	(1) 86	19	-6	-7.0	17.5
内	食料品		(1) 32	(1) 32	9		33	33	12	-1	-3.0	7.0
	木材木製品		6	6	1		5	5		1	20.0	1.3
	紙・パルプ		(1) 4	(1) 4	1		4	4				0.9
	窯業・土石		5	5	1		8	8	2	-3	-37.5	1.1
	金属・機器		13	13	3		11	11		2	18.2	2.8
	輸送用機械		6	6	2		5	5		1	20.0	1.3
訳	その他		(1) 14	(1) 14	2		(1) 20	(1) 20	5	-6	-30.0	3.1
鉱業												
土石採取			3	3			1	1		2	200.0	0.7
建設業			46	46	7		(4) 27	(4) 27	3	19	70.4	10.1
内	土木工事業		8	8	1		8	8				1.8
	建築工事業		25	25	5		(2) 10	(2) 10		15	150.0	5.5
	木造建築業		7	7			4	4	2	3	75.0	1.5
訳	その他の工事業		6	6	1		(2) 5	(2) 5	1	1	20.0	1.3
道路貨物運送業		(1) 1	(5) 47	(6) 48	12		(4) 77	(4) 77	9	-29	-37.7	10.5
その他の運輸業			(2) 20	(2) 20	6		(2) 16	(2) 16	5	4	25.0	4.4
陸上貨物取扱業			6	6	1		2	2		4	200.0	1.3
港湾荷役業			9	9			6	6	1	3	50.0	2.0
林業			1	1	1		4	5		-4	-80.0	0.2
漁業												
卸売・小売業			(1) 47	(1) 47	23		39	39	15	8	20.5	10.3
清掃業			27	27	12		16	16	6	11	68.8	5.9
ゴルフ場			7	7	3		6	6	3	1	16.7	1.5
その他の事業			(8) 163	(8) 163	45	(1) 2	(6) 200	(7) 202	39	-39	-19.3	35.7

本統計は、労働者死傷病報告書（休業4日以上）により集計した速報値であり、修正することがあります。

() 内は交通事故で内数です。

転倒災害は内数です。

令和6年 業種別労働災害発生状況（その2）

「その他の事業」の内訳

（令和6年10月末現在）

業種別	区分	令和6年			令和5年			対前年		業種割合		
		死亡	休業 4日 以上	合計	転倒 災害	死亡	休業 4日 以上	合計	転倒 災害		増 減 数	増 減 率
農 業			12	12	6		13	13	3	-1	-7.7	2.6
畜 産 業			38	38	4		46	46	8	-8	-17.4	8.3
理 美 容 業												
その他の商業			4	4	2		1	1	2	2	100.0	0.9
金融・広告業			(1)	3 (1)	2					3		0.7
映画・演劇業												
通 信 業			(1)	8 (1)	1	(3)	8 (3)	8	2			1.8
教育・研究業			1	1	1		2	2	1	-1	-50.0	0.2
保健・衛生業			57	57	15	(1)	102 (1)	102	16	-45	-44.1	12.5
飲 食 店			(1)	13 (1)	1		9	9	5	4	44.4	2.8
その他接客娯楽業 (除くゴルフ場)			7	7	4		7	7	3			1.5
その他の事業			(5)	20 (5)	9	(1)	12 (2)	13 (3)	1	7	53.8	4.4
合 計			(8)	163 (8)	45	(1)	200 (6)	202 (7)	39	-39	-19.3	35.7

令和6年 死亡災害発生状況

(令和6年10月末現在)

苫小牧労働基準監督署

件数	発生月	発生時間	事業の種類	規模	災害の種類	起 因 物	災 害 発 生 状 況 の 概 要
1	8	10時台	運送業	～100人	(交通)事故	トラック	被災者は、古紙を運ぶためトレーラーを運転中、左急カーブを曲がり切れずに、路外に逸脱し横転したものの。 被災者は、トラックターヘットの運転席内に閉じ込められ、約4時間後に救出されたが、搬送先の病院で死亡が確認された。

過去10年間の死亡災害発生状況

発生年	26	27	28	29	30	令和	2	3	4	5	合計
死亡件数	8 (4)	9	5 (2)	9	4	3	2 (2)	5	5 (1)	4 (1)	54 (10)

※死亡件数欄のカッコ内の数字は交通事故の件数で内数



1 交通事故の防止について

輸送繁忙期を迎える中、交通事故の発生が懸念されます。特に日没時間が早まるこの時期、エゾシカとの衝突事故に注意してください。
早めのライト点灯、スピードダウンを心掛けましょう。また、冬タイヤへの交換も計画的に進めましょう。



2 建設工事追い込み期労働災害防止運動について

北海道における建設業の労働災害は、例年追い込み期に当たる10月から12月に多発する傾向にあります。
このため、本年度も10月1日から12月31日までを「建設工事追い込み期労働災害防止運動」として実施します。
運動期間中に取り組みむべき重点事項を確認していただき、特に三大災害（墜落・転落、重機災害、崩壊・倒壊）防止に取り組みましょう。



3 転倒災害防止について

全国的に業務中の転倒災害が多発しており、特に50歳以上の労働者を中心に、転倒による骨折等の労働災害が増加し続けております。右のQRコードのリンク先に掲載しているリーフレットを活用し、対策を推進しましょう。



関連するリーフレットを掲載しているホームページへのリンク先のQRコードを右側に示しています。確認の上、取組の参考としてください。